ォスプレー イーサー / エーリエルシリーズ 取扱説明書

この度は、イーサーまたはエーリエルリーズをで購入いただきありがとうございます。 軽快な背負い心地のイーサーとエーリエルには、登山、バックバッキング、トレッキング に必要な機能を数多く装備しています。この 取扱説明書をよくお読みいただき、パックの 機能を十分に活用してください。



日本語版

トップポケット

シンブルな1 気室のトップポケットは荷物の量に応じて上下に移動することができます。また、(A)のバックルからテープ*1 を外し、(B)の位置に取り付けられているプラスチックループと(C)のロードリフターラダーバックルからテープ引き抜いてトップポケットを取り外すことことができます。取り付ける場合は取り外しと逆の手順で装着してください。

イーサー85/70、エーリエル75/65 のトップポケットは本体のヒップベルトと組み合わせてベルトパックとして使えます。

本体のヒップベルトは両サイドのデュアルヒップコンプレッサーを外し、ランバーパッド (腰当て)とヒップベルトの隙間に手を入れてベルクロを剥がし、左右のどちらかに引き抜いて取り外します。トップポケット裏面にあるランバーバッドのスロットにヒップベルトを通し、ベルクロで固定してください。両サイドのデュアルヒップコンプレッサーを接続すればベルトバックが完成します。右下図点線のように※1のテープをX字型に交差させて下部のバックルに接続するとコンプレッサーとして機能します。



1 本体上部からアクセスする場合はトップ ポケットストラップを外し、トップポケット を背面側に返し、コードロックを操作して吹 き流しを開いてください。

2 イーサー85/70、エーリエル75/65 には本体正面の下部からもアクセスすることができます。内部には1~2 気室の切り替えを行うためのフラップを装備しています。2 気室にする時はフラップのウェビングテープを本体のバックルに接続してください。



メインアクセス

トップポケット











ハイドレーションシステム対応

本体内部の背面側にウォーターパックを収 納するためのスリーブが装備されています。 スリーブ上部にはループが取り付けられてお り、状況に応じてウォーターパックを釣り下 げることができます。ウォーターパックのチ ューブは、本体上部のH2Oポート(左右のど ちらか)から引き出し、ショルダーベルトのエ ラスチックバンドで固定してください。

エクセサリーアタッチメント

イーサーとエーリエルには別売りのエクセ サリーアタッチメント(ソロ、デイライト、ア ルパイン、クランポンポケット)を 取 り 付 け、機能や容量を追加することができます。 エクセサリーアタッチメントは両サイドの四 角いプラスチックパーツを、本体正面のコー ドループに通すだけで簡単に装着すること ができます。

※本体とエクセサリーアタッチメントとの間 に荷物を挟む場合は、荷物がズレないよう にコンプレッションベルトをしっかりと引き 締めてください。



2方向からエントリーすることが可能なサイ ドポケットには丈夫なストレッチ素材を使 用。1ポサイズのウォーターボトルを収納で きるキャパシティーがあり、テントポールや トレッキングポール等もしっかりと装着する ことができます。

コンプレッション

本体内部には赤いウェビングテープの内蔵 コンプレッションストラップ(A)が装備され ています。パッキングする時はじゃまになら ないように本体外に出しておき、パッキング が完了したらバックルを接続してしっかりと 引き締めてください。

本体正面にはストレートジャケットコンプレ ッションシステムの3本のストラップが装備 されています。パッキングが完了したらスト ラップを引き締め、荷物を安定させてくださ い。荷物の量が少ない時にはストラップを本 体右サイド、背面パネルの端にあるバックル に接続してご使用ください。

アイソフォームCMヒップベルト

アイソフォームCMヒップベルトは個人個人 の腰骨の形状に熱成型が可能なCM(カスタ ムモールディング) ヒップベルトです。

※熱成型には専用のヒーターを使用します。 フィッティングサービスの詳細は販売店に お問い合わせください。

エクセサリー



フロント



- 1 トップポケット
- 2 正面コンプレッションストラップ
- 3 スキーキャリーストラップ
- 4 3ストラップ/ストレートジャケットコ ンプレッションシステム
- 5 正面ストレッチポケット
- 6 両サイドのデュアルエントリーストレ ッチポケット
- 7 デュアルヒップコンプレッサーストラ
- 8 エラスチックホースルーター
- 9 アイソフォームハーネス





コンプレッション



コンプレッション



背面

- 10 ロードリフターストラップ
- 11 ハーネスアジャストメントストラップ
- 12 ホイッスル付きスターナムストラップ
- 13 アイソフォームCMヒップベルト
- 14 エルゴブルヒップベルトクロージャー
- 15 エアスケープ
- ライズドフォームバックパネル
- 16 エアスケープ
 - サスペンションストラット
- 17 ストレートジャケットバックル

アイソフォームハーネス

イーサーとエーリエルには堅さの異なる 2 種類のフォーム材を通気性に優れたスペーサーメッシュでカバーし、体と接触する部分からは縫い目を外した、快適かつフィット感に優たアイソフォームハーネスを採用しています。また、ベルクロを使用した無段階の背面長調整機構は10 cmを超えるワイドな調整幅を確保しています。

エアスケープサスペンション

エアスケーブサスペンションは両サイドの7075アルミニウム製ペリフェラルロッド、通気性に優れた無数の突起を持つフォームパネル、アルミステーを内蔵したシートフレームを主な要素として構成された軽快な背負い心地の背面システムです。剛性とフレキシビリティーをバランスさせたこのサスペンションはロードリフターストラップとヒップコンプレッションストラップの調整で、肩と腰への荷重の配分を自在にコントロールすることができます。

エアスケープサスペンションの調整

バックのフィッティングは、サスペンション を体にぴったりとフィットするように調整し た後、バックをサスペンションにフィットさ せてください。

全てのサスペンション調整ストラップを緩め てからパックを背負い、ヒップベルトのパッ ドが腰骨を心地よく包み込む位置でヒップ ベルト(A)を締めてください。最も快適に背 負える位置にハーネスアジャストメントスト ラップを締めてください。次にロードリフタ ートラップ(B)を締めてパックをサスペンシ ョンに引き寄せます。この時、ショルダーベ ルトが肩から浮き上がらないようにしてくだ さい。スターナムストラップ(C)を上下させ て肩胛骨付近の快適な位置にセットしてく ださい。荷重バランスやフィット感の最良の セッティング位置は体格だけでなく、筋力や 疲労度によっても変化します。行動中も必要 に応じてフィッティングの調整をすることを おすすめします。

エルゴプルヒップベルトクロージャー

イーサーとエーリエルのヒップベルトには、カの入れやすいエルゴブルデザインを採用しています。フィッティング時には、両サイドのバックルを緩めて、正面のクイックリリースバックルを連結し、両サイドのウェビングベルトを、正面のクイックリリースバックルの前で交差するように引き締めてください。

フィッティング







エルゴプル

パックのお手入れ

オスプレーパックは良質の素材と丁寧 な縫製により、とても丈夫に作られて います。正しくお手入れをしていただ き、末永くご愛用ください。

- 使用後は速やかにパックを清掃してください。 荷物を全て取り出し、パックを逆さまにしてゴ ミやほこりを取り除きます。
- 汚れの気になる部分は、中性洗剤を薄めた水を 布に含ませ、固くしぼってやさしく拭き取って ください。
- 濡れている場合は、日陰に吊るして乾燥させて ください。
- 保管する場合は、全てのストラップを緩め、乾 燥した、暑くならない場所に吊るしてください。
- 汚れのひどい場合は、中性洗剤を使用して手洗 いしてください。水でよくすすいでから、日陰 に吊るして乾燥させてください。

主要素材

210d デュラブルリップストップ、210d オックス フォード、420d オックスフォード、2 ウェイスト レッチナイロン / ライクラ®、500d ストレッチパ ワーメッシュ

イーサー & エーリエル	
重量	容量
2.21kg	85 ¦%
2.27kg	88 k%
重量	容量
2.07kg	70 ki
2.15kg	73 米光
重量	容量
1.79kg	60 Ki
1.87kg	63 Ki
_	
重量	容量
2.07kg	72 次
2.15kg	75 米光
重量	容量
1.96kg	62 Ki
2.04kg	65 Ki
_	
重量	容量
1.67kg	52 Kil
	重量 2.21kg 2.27kg



www.osprevpacks.com

オスプレー日本総代理店 株式会社ロストアロー www.lostarrow.co.ip

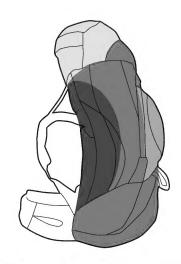
₹ 350-2213 埼玉県鶴ケ島市脚折 1386-6 TEL:(代表)049-271-7111 (ユーザーサポート)049-271-7113 FAX:049-271-7112 e-mail: info@lostarrow.co.jp

パッキングのこつ

意してください。

パック使用時はコンプレッション機能を使用して、 荷物を固定してください。大型モデルには内部コ ンプレッションを装備したものがありますので、 それも併用してください。パックは細長く、なる べく横幅をとらないよう、左右の重量バランスが 均一になるようにパッキングしてください。バラ ンスが悪いと肩や腰への負担が大きくなります。 荷物はできるだけパックの内部に収納してくださ い。パックの外側に取り付けた荷物は、振れたり 木や岩に引っかかったりしてバランスを崩しやす くなります。トップポケットに荷物を詰め込み過

ぎて、全体の重量バランスをくずさないように注



←重いもの 軽いもの→ 重いものはなるべく体寄りにパッキングします。